

ブレイン to ブレイン コミュニケーション



チームブルー

松崎
高橋
椿

泰輝
駿平
葉



声を出さないコミュニケーション

3 すべての人に
健康と福祉を



飛沫感染の防止



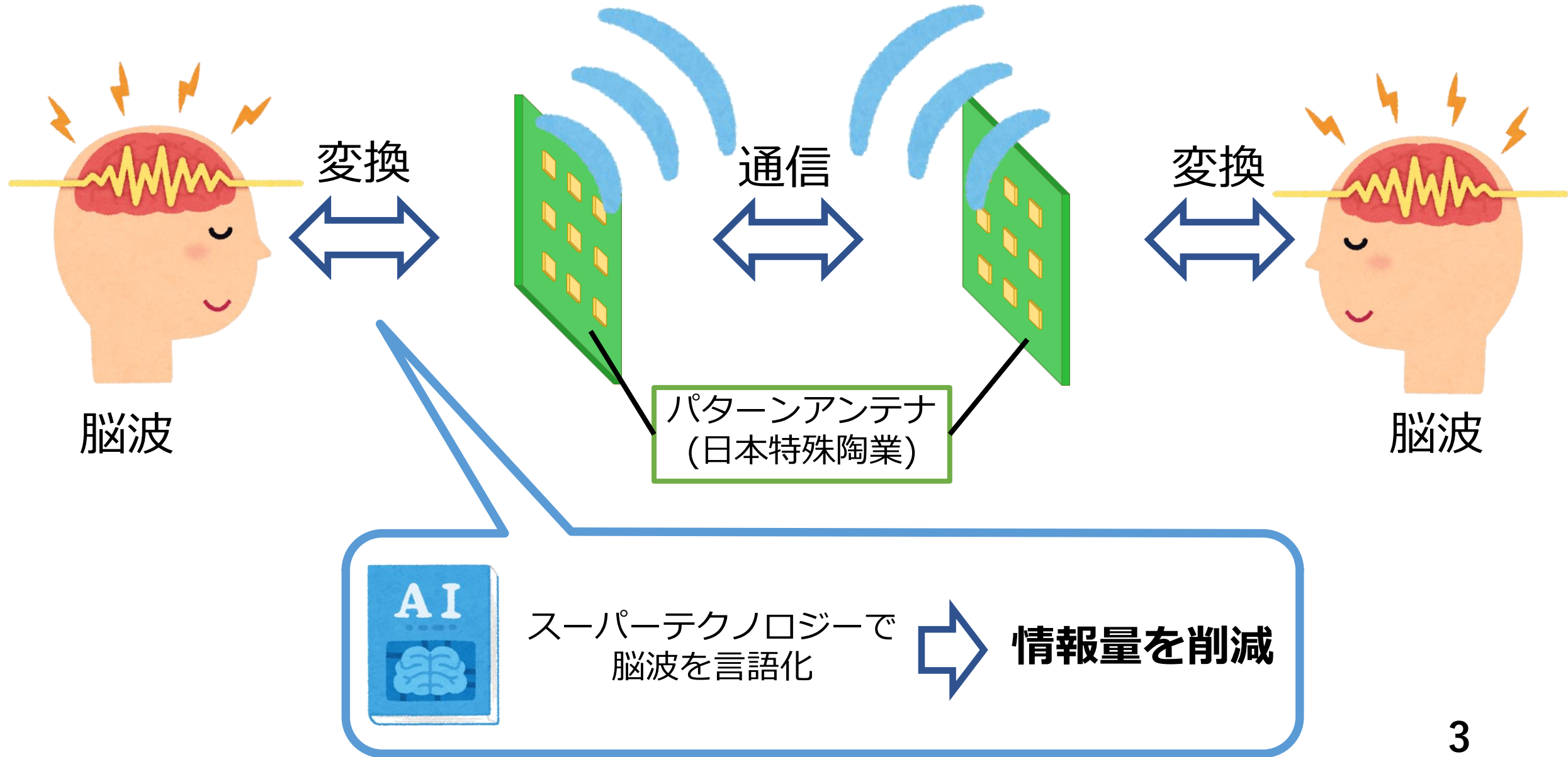
会話が困難な方



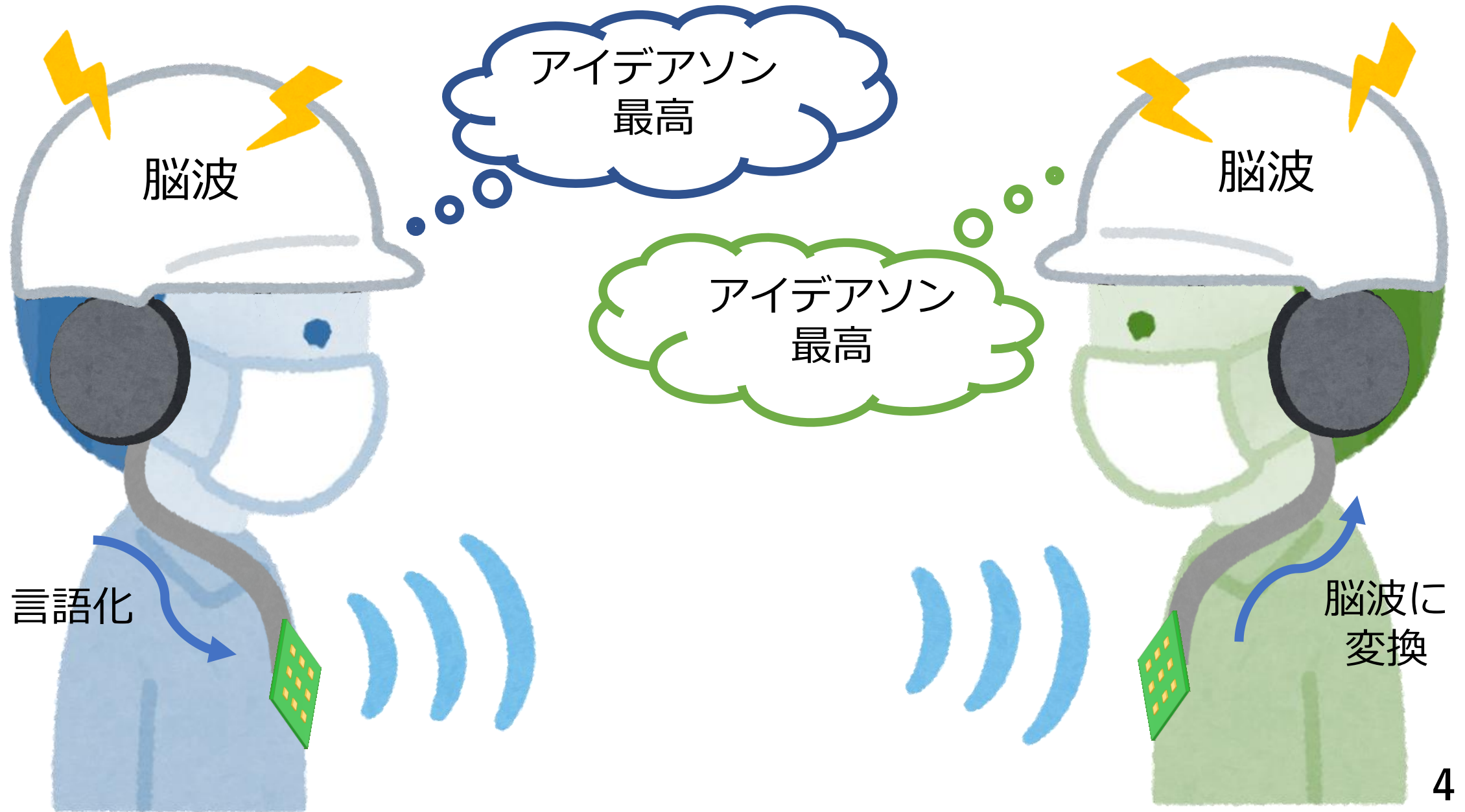
目的

会話をしない円滑な
コミュニケーションの実現

脳波の送受信

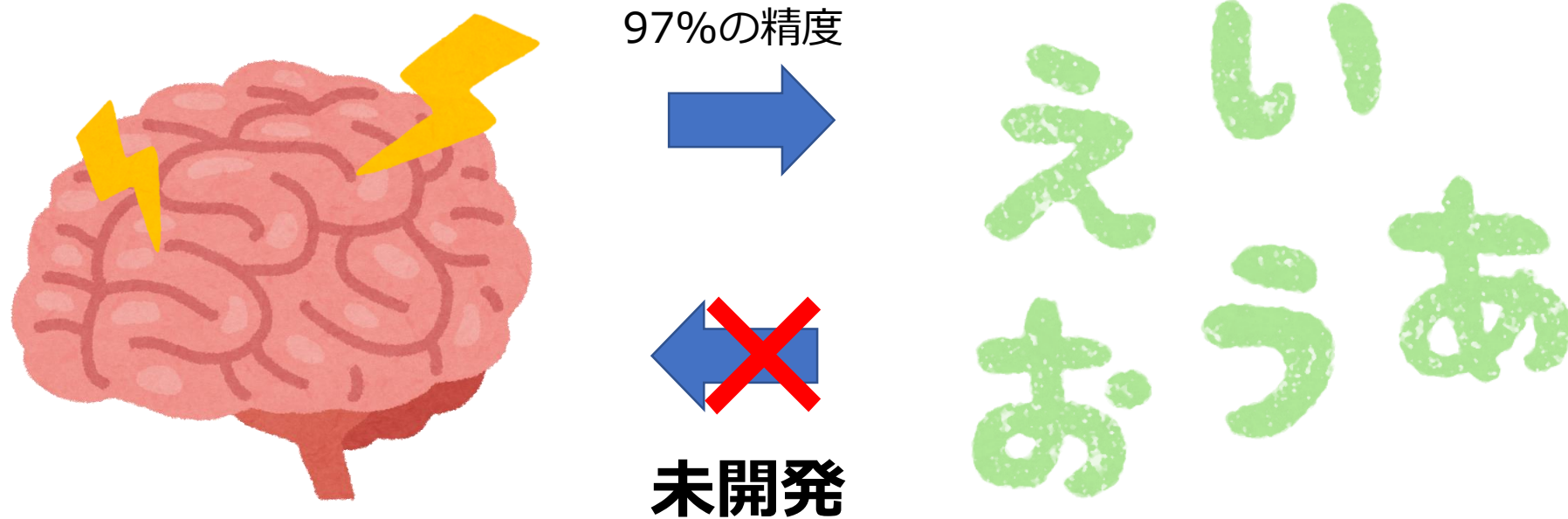


送受信の例



スーパーテクノロジー

AIを用いて脳波と文字を双方向に変換



[1] ナゾロジー,「頭で考えたものが文章に。脳波から97%の精度で文章化できるAIが登場」,
URL:<https://nazology.net/archives/55706>

設計モデル

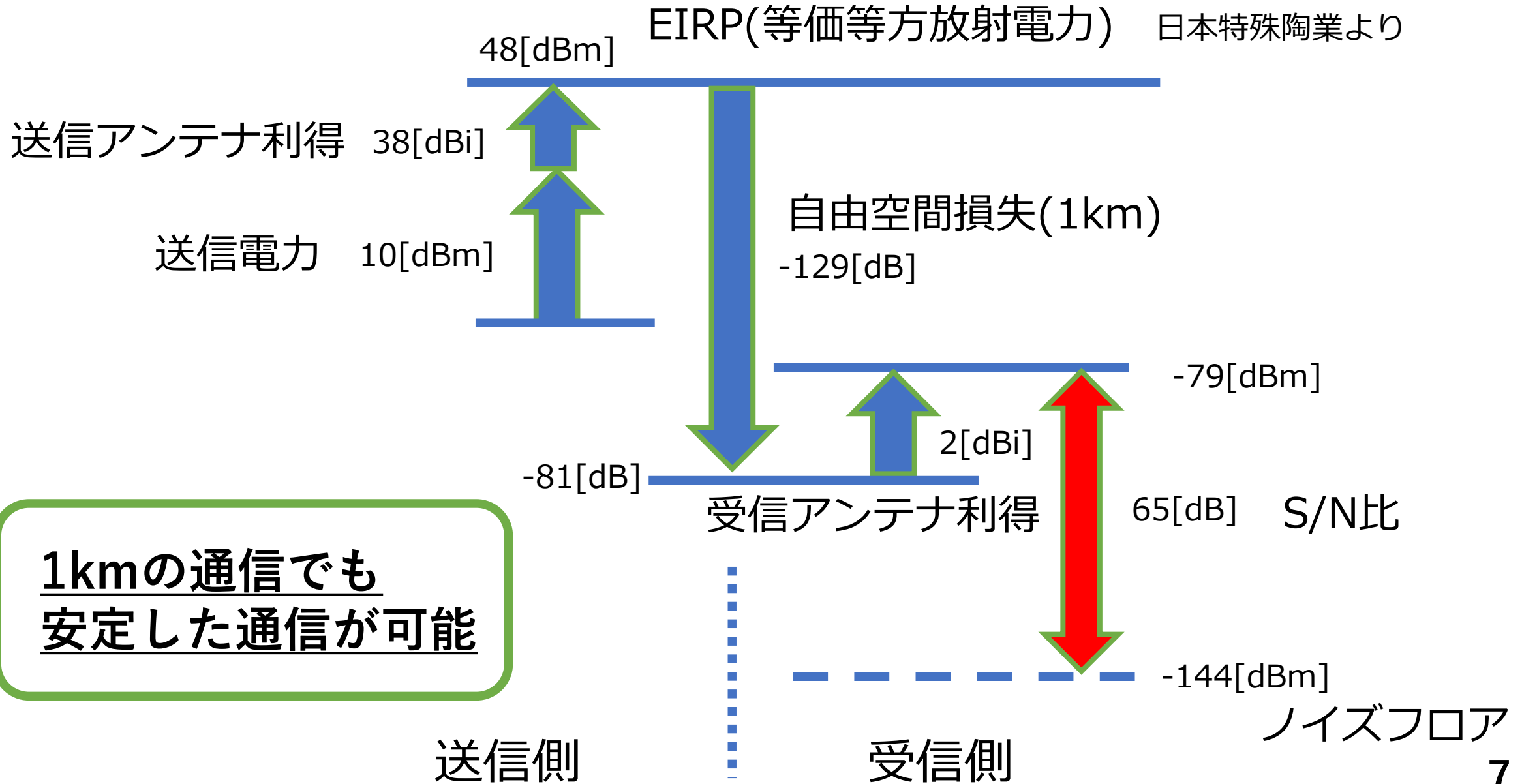
自由空間を仮定



変調方式 : BPSK
帯域幅 : 1 kHz
温度 T : 300 K
通信距離 : 1 km

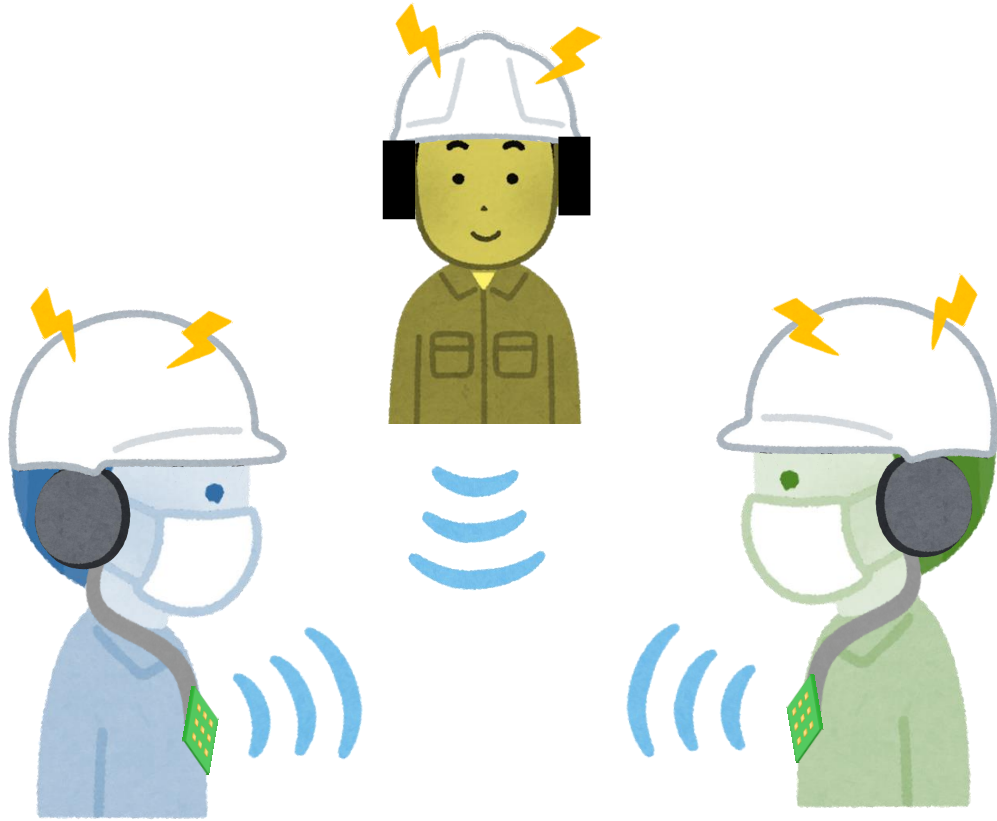
1秒間に送る情報量 : 毎秒6文字
→ 1000 bit/s (UTF-8)

1対1の通信



応用例

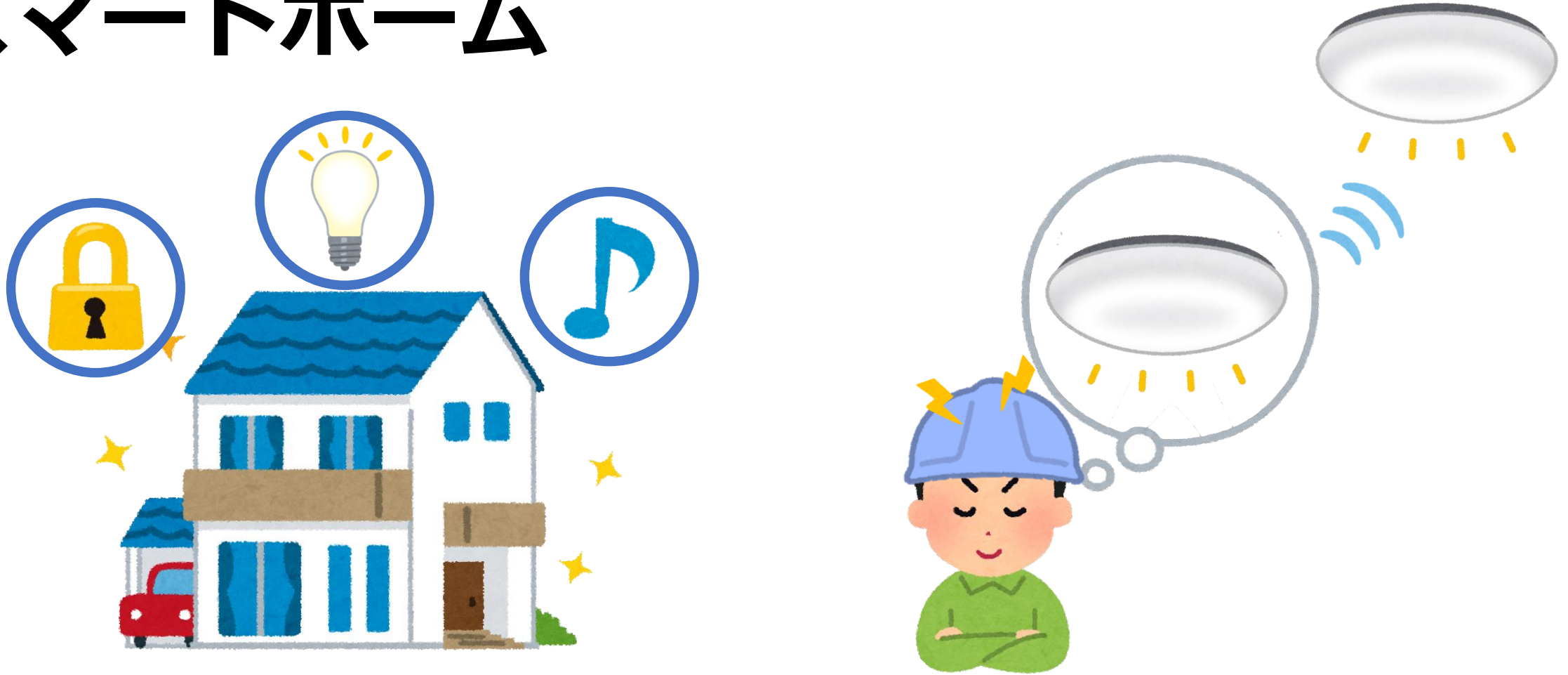
- 複数人による会話



- 五感や感情の共有



スマートホーム



次世代のインタフェース

ご清聴ありがとうございました

ブレイン to ブレイン コミュニケーション



チームブルー

松崎
高橋
高橋

泰輝
駿平
葉

